

事業所名： ねんりんはうす西都台

## 【目標達成計画】

作成日：平成 30 年 11 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12 13	人事考課などで自己評価をしたり目標設定をしたりしているが、長期的、将来的な目標などが定めにくく、日頃の精神的、肉体的ストレスが強いとそちらにばかり目が向き不満が出やすくなり、ケアの質も向上しないように感じる。	働きやすい環境を整備し、個人個人がケアの質をあげ、自己実現やレベルアップを目指せるような職場づくりをする。	①こまめに職員面談を行い現在の仕事に対する思いや問題点、希望などを聞き取るようにする。	12ヶ月
2				②それぞれの職員の思いと、会社の希望がうまく合うよう話し合いや助言をしていき、働きやすい環境を作る。また個人がレベルアップが図れるよう研修参加を促したり、職員間で話し合いをしたりして意識を高める。	16ヶ月
3	6	ヒヤリハットや簡易ひやりはっと、事故の報告についてその都度対応を検討しているが、全体の統計のみで個人別の統計を取っていない。全体統計だけでは利用者の状況や個人の状態も変わるため分析が難しい。	簡易ひやりはっとを個人別に統計を取り、さらなる予防に繋げる	①簡易ひやりの項目を再検討。	2ヶ月
4				②簡易ひやりの個人別の統計を取り、予防に繋げる分析を行う。	5ヶ月
5	35	法人での避難訓練は行われているが、日中行うため他者の手があり夜勤者のみでの訓練が行われていない。	全職員がどんな状況でもどうすれば良いのか理解し行動できるようにする。	夜間想定避難訓練の実施を法人に要請し、行う。その上で準備や想定などを見直す。	6ヶ月